

小学校 低 学年< 2 - (1 2) >

学 年	2年	時 間	学級活動（帰りの会等の短学活で） 「かみなりだ！」2年	時 期	6月～7月 または適時	時 数	25分
目 標	<ul style="list-style-type: none"> 雷によって、自分の身の回りに起こる災害の危険を知る。 雷災害から、自分の命を守るための方法を知り、安全に行動することができるようにする。 						
資 料・準 備	スライド(文科省・防災教育教材「災害から命を守るために」低学年 気象災害「大雨だ！強風だ！かみなりだ！」のスライド4-1～4)、資料「チャレンジ！防災48」の配布用資料(27-1)、指導者用資料(27-2)「雷がなり始めたとき、身を守るための行動」、ワークシート						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	1 雷による気象災害について学習することを知る。 ◇登下校時や遊んでいるとき、また、遊びの行き帰りのときなどで、雷を経験したことはありますか。 ◇雷から自分の命を守るにはどうしたらいいか考えていきましょう	○学校や登下校時、遊び場やその行き帰り等、具体的な場面で思い出させる。なかなか出ない場合、教師が引き出す。 ○これまでに経験した雷について話し合わせ、雷も落ちることがあり、命をおとすこともあることを説明し、どうすれば大切な命を守ることができるか学習することを知らせる。
展 開	2 雷が鳴っているとき、どんな危険があるか、どのようにして自分の命を守ればよいか考える。 スライド4-1を提示 ◇雷が鳴っているとき、この絵の危険なところとその理由をワークシートに書き出し、班で話し合ってみましょう。 ◇班で話し合ってみつけた事を発表してください。 ・木の下 ・傘さし ◇それでは、確かめてみましょう。 スライド4-2を提示 ◇家の中では、どんなところに注意したらいいでしょう。 スライド4-3を提示 ・電気器具から離れる ◇この写真の場面にいるとき雷が鳴ったら、けがをしないために自分ならどうしますか。 <校庭>・校舎の中に避難する ・校舎が遠いときは中央付近で低い姿勢 <公園>・木から離れて体を低くする <家の中>・電化製品に触らないようにする	○ワークシートを配布し、記入させる。 ○ワークシートにスライドの絵の危険な部分を書き出してから班で話し合い、自分の考えと人の考えとを比べて意見を言うことができるようにする。 ○スライドを見せて、主な危険を説明する。 ○外では、木や高い物から離れて低い姿勢をとること近くの建物・家の中に入ることを話す。 ○家の中なら安心と思っていると思うので、家の中の気をつけることについて、問いかけた後、少し時間をとって考えさせ、その後、教師がスライドで示して説明する。 ○校庭・公園・家の3つの場面写真(資料の場面写真)を見せ、身の守り方を発表させ、学習の確認をする。 ○学習済みのスライドの絵をヒントに、どんな身の守り方があるか意見を引き出すようにする。 ☆ワークシートへの記入を通して、予想される危険な事態について理解できたか。 ☆気象災害が自分の身の回りで起こることを理解できたか。
ま と め	3 身を守るために大切なことを確認する。 スライド4-4を提示 ◇雷が鳴っているとき、建物の中に入ることが大切ですが、次のことも知っておき、行動できるようにしましょう。	○雷が鳴っているときの対応を確認し、安全に行動できるように指導する。 ○参考資料をもとに身を守る行動について補足する。 ○学習したことをワークシートに各自まとめさせる。 ☆安全に行動する姿勢が身に付いたか。

関 連 する 教 科 ・ 領 域 等	
協 力 団 体	